

楽しい情報
満載！

KanoComi★

明るく元気な鹿野をつくる情報誌

みんなで創る
情報誌

vol.23

かのこ

COMMUNITY NEWS

鹿野中学校吹奏楽部

音楽祭に出場しました！



チャームポイントは
この大きな目！

左アルくん
右ラムちゃん



鯉を眺めるのが好きなアルくん
お芋が好きなラムちゃん
大切な家族の一員です。

今回も「我が家ペット自慢コーナー」が
表紙に登場！これからもみなさんの可愛いペットを
ご紹介していきます。自薦他薦を問いません。
ぜひぜひ応募ください！



5歳になった
体重 26kg の
大娘です。

いちこちゃん

ウコッケイのいちこです！
美人(鶴)でしょう？



公民館の窓から

ダンスサークルスウィング

毎週火曜日 19 時 30 分から、コアラプラザかので社交ダンスのレッスンをしています。リズムに乗って軽快に踊ることでリフレッシュできたり、背筋も伸び、姿勢もよくなります。メンバーの仲も良く、いつも楽しくレッスンをしています。

興味のある方は、どうぞ気軽に見学に来てください。



「食べたい」を予防！～刺激統制法とは～
おいしそうなものが目に入ったり、おいしそうなにおいがするとつい食べてしまうことはありませんか？日常生活の中にある食欲をそそる刺激を知り、「つい食べてしまう」のを減らすことで食べ過ぎを解消できます。

【おいしい刺激を減らすコツ】

- ①お菓子類を目につくところに置かない（おいがすることも食欲をそそります）
 - ②グルメ番組ばかり見ない（食べるシーンを見ることで、食欲が刺激されます）
 - ③お腹がすいた時に買い物に行かない（スーパーでおいしいものを見ると、余計なものまで買ってしまいます）
 - ④お皿には食べる量だけを盛る（バイキングのように大皿料理を見ると食欲が刺激されてしまいます）
- 意識してみると、生理的な空腹感よりも生活習慣・環境や気分などによって食べ物に手が出てしまうこともあります。この原稿を書きながら私も目の前のせんべいに手が出そうになっています・・・ということで、早速机の引き出しにしまおうと思います（笑）。

鹿野総合支所 市民福祉課 渡辺保健師

鹿野
ほっと
NEWS



神野賀美（かみのよしみ）さんが、お孫さんのためにプリントアウトしたイラストを拡大して、ご自身でシートに描かれたそうです。

『アンパンマン』から始まり、早5年になるそうですが、お孫さんも今ではゲーム三昧だと、ぼやいておられましたが、道行く私たちの目も和ませていただいています。

「次は何かな？」とひそかに期待をされている方も多いのでは？

トピック

第一回 鹿野公民館音楽祭開催される

去る11月14日、鹿野公民館講堂において『鹿野公民館音楽祭』が開催されました。バンド演奏あり、ピアノの演奏、JAZZも聴けるというぜいたくな時間を分かち合いました。

出演してくださった方、足を運んでくださった方、スタッフの皆さん、ありがとうございました。



写真は桜ヶ丘高校アーティストコースの皆さん

かの冬花火 「銀嶺の舞」開催される

鹿野の冬の夜空を、レーザー光線と花火が艶やかに彩った、かの冬花火『銀嶺の舞』。

例年なく暖かい夜で、会場は多くの来場者で賑わいました。

花火で締めくくった2015年、どんな一年でしたか？

2016年、皆さんにとって明るく元気な一年になりますように！



冬花火銀嶺の舞 2015年 ポスター

地域防災に関わる人たち

今回は地域防災に関わる人たちの特集です。予想できない災害に立ち向かう多くの人びとをおいかけてみました。

1

周南市消防本部北消防署
貞弘署長にお聞きしました。

★消防署はど
んなことをす
るところですか?

主に「消防車で火を消す」「ケガ人や急病人を助け出す」「火災予防と地域の防災活動」を行っています。

★鹿野には消防団がありますが、
消防署とのかかわりは?

鹿野地区の消防力を強化するために思っていますので、団員と署員の信頼関係を深め、合同訓練を積極的に実施していきたいと考えています。

★それが8月30日に実施された合同訓練ですね。訓練内容は?

北第8分団、第10分団が周南市鹿野プールで水難救助訓練を。北第7分団、第9分団はやまなみ荘と合同で、二回目の施設入所者避難訓練と建物消火訓練を実施しました。

★消防署として地域に期待することを一つあげてください。

鹿野地区の消防力は絶対に必要であると思っていますので、団員と署員の信頼関係を深め、合同訓練を積極的に実施していきたいと考えています。

大潮で一番大きな大潮神社の下辺りの田んぼの中にポンと建っていますが、とても存在感があります。(塩水が出たといわれる「塩坪」という井戸の跡もあるそうです)

←写真右が祠です



2 周南市消防団
畠中団長にお聞きしました。

★8月に合同訓練が行われましたが、これらの活動をどうお考えですか?

消防団員の数は年々少なくなっていますが、あらゆる災害に対して対応できるよう訓練が必要であり、これからも積極的に活動していくつもりです。今回の合同訓練は各分団が近年の状況を考慮し計画した訓練内容であり、高い評価をしています。

3 鹿野地域市街地
自主防災会原会長にお聞きしました。

★今後の活動はどう進めていくのでしょうか?

- ステップ1 防災意識の啓発と情報収集・伝達・初期消火・避難等
- ステップ2 地震、風水害時の避難、救護・防災訓練と資機材の備蓄

★今後の活動内容(予定)を教えてください。

範囲を「市街地」から「全域」に広げる。ステップ1を中心に「意識の啓発」+「ステップ2」へ。
※1 「釜石の奇跡」
2011年3月11日、東日本大震災発生時、釜石市のほとんどの児童生徒が避難して助かった出来事。釜石市では奇跡を使わず「釜石の出来事」と表現する。

今日は消防署、消防団、自主防災会の取り組みを取材しました。災害に備えることは大事なことです。実行するにはたいへんなエネルギーが必要です。東北大震災の時の※1「釜石の奇跡」は防災のお手本になるのではないでしょうか。



第9回
文部科学大臣表彰
受賞!

中原誠輔校長先生に
お聞きしました。

★山口県は「社会総がかりによる『地域教育力日本一』の取り組み」を推進しているそうですが?

中原校長先生、原田先生ありがとうございました。

現在、文部科学省では学校、家庭、地域、産業が一体となって社会全体でキャリア教育を推進していこうとしています。今回、「いっておかげり。鹿野市」参加に向けての地域と学校全体での取り組みが評価されて、大臣表彰となりました。

(表彰式は12月17日に東京で行われました。)
★今のこととで注目したい点は何ですか?

すべての活動が児童の発想であり、主体的に学習、活動を行つたこと、多くの場面で、地域の方々からの支援が児童に注がれたという2点です。

中原校長先生、原田先生ありがとうございました。

じつは、来年の春に予定されている『いつておかげり。鹿野市』にむけて児童の活動はすでに始まっているようです。取材当日には多目的ホールで全児童が「おまつりわっしょい集会!」を開催しており、そのあと各学年ごとに企画会議をする予定だということでした。

将来この地域を担う子供たちの活動に、地域を挙げて応援していきたいと思います。

第二回 計算のうっかりミスを減らそう!

数学が苦手な人は、計算が苦手です。単純な計算はよくても、方程式を解く時にプラスとマイナスを間違えたり、小学生でも分数の計算を間違えたりすることはよくあります。毎回テストのとき計算ミスで何点も失ってしまう人は、「一行ずつ書く」ということを試してみてください。

暗算で済まさず、計算式をきちんと書きます。その時、一つの段階が終わったら必ず一行下げます。そして、上の行となるべく位置をそろえて書きます。そうすると、もし間違えた時にもどの行からどの行に移る時に間違えたのか一目でわかります。数学は「どこで間違えたのか」自分で見つける学習が一番身につく科目です。ぜひ、テストの時だけでなく普段の勉強で「一行ずつ書く」を実行してみましょう。

文責:
藤井塾主宰
藤井隼介

コラム
楽しく
学ぶには